

ふるさと体験活動教室（阿蘇中校区編） 事業報告書

事業推進室長 一鬼 隆浩

1. 事業概要

- (1) 実施期間 平成27年8月24日（月）
- (2) 活動場所 国立阿蘇青少年交流の家
- (3) 参加者 児童64名（阿蘇小：41名 阿蘇西小：19名 尾ヶ石東部小：4名）
先生13名 計77名
- (4) 事業内容
 - ・阿蘇検定ウォークラリー
 - ・草原環境学習プログラム
 - ・大観峰から自分の住んでいる町を見よう（インタプリタによる説明）
 - ・各学校主導による式の進行

2. 成果と課題

(1) 成果

- ① 企画の趣旨を踏まえ、今年度は3校の先生方が話し合っって開発したプログラムの作成ができた点は大変有意義であった。
- ② 台風が接近していたため、前日から小学校と連絡を密に取り合い、態度決定の時間や短縮した活動プログラムを作成することができ、当日はスムーズに進行できた。
- ③ 活動班（8班）分のボランティア学生の確保ができ、参加児童への目が行き届いていた。先生方も大変感謝されていた。

(2) 課題

- ① 台風の接近により、2泊3日の事業が1日開催に縮小したため、事業の目的が十分達成できなかった。
- ② インタプリタの方と実施時間の確認はしていたが、時間超過されたので、他の活動プログラムに時間的な支障が出てしまった。



【 結団式の様子 】



【 インタプリタからの説明 】



【 入所式の様子 】



【 みんなで楽しくランチ 】



【 阿蘇検定ウォークラリーの様子 】



【 草原環境学習プログラム 】



【 バスへお見送り 】